

松本市防災重点ため池ハザードマップ

(番場池)

避難所の凡例

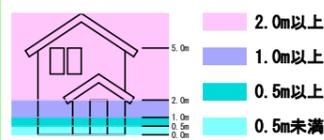
- 指定避難所 ※2階以上可
- 指定緊急避難場所 ※2階以上可
- 町内公民館・集会所

浸水範囲の避難について

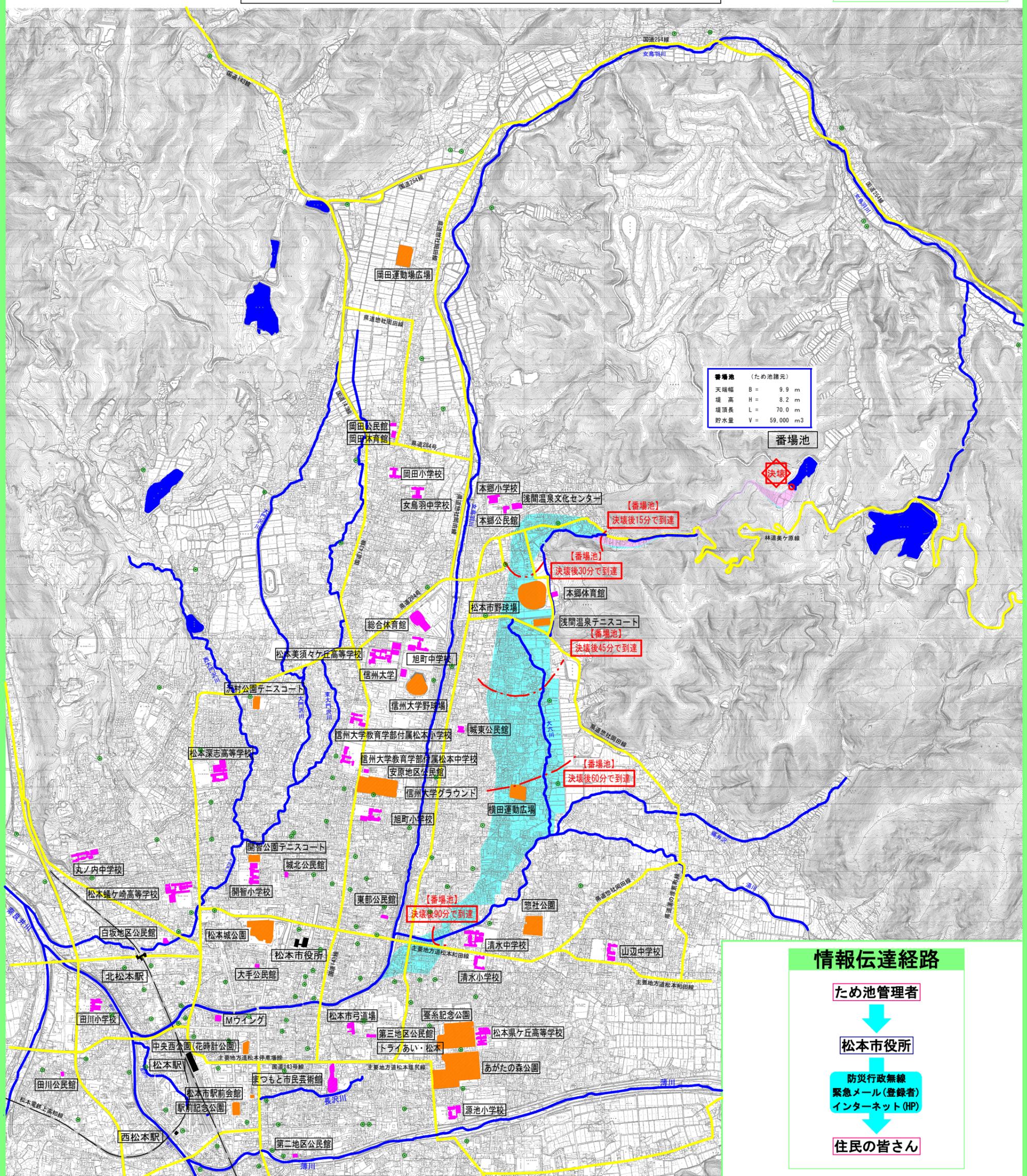
- 0.5m以上(ひざ上)が浸水。通行は避ける。
- 0.5m未満(ひざ下)が浸水。通行には注意が必要。

・このハザードマップは『SIPOND(ため池氾濫解析ソフト)』の解析結果をもとに作成したのになります。
 ・SIPONDは『国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構』監修のもと『株式会社ニタコンサルタント』が開発したソフトです。
 ・背景地図については、平成26年6月発行のものに基づいています。
 ・このハザードマップを参考に、ため池の決壊への対応や備えについて考えておきましょう。

想定浸水深の凡例



番場池 (ため池諸元)	
天端幅 B =	9.9 m
堤高 H =	8.2 m
堤頂長 L =	70.0 m
貯水量 V =	59,000 m ³



情報伝達経路

